

特集

本誌調査

統計担当、都道府県の5割で減少  
職員減でも人材育成と利活用に励む

6

2 越直美の直言

4 ニュース&インサイド  
宇都宮LRT、西側延伸計画と経済効果公表の裏側

5 霞が関 底流伏流(総務省)  
外形標準課税、改革の行方は

22 グローカルインタビュー  
フジドリームエアラインズ代表取締役 鈴木 与平氏

25 有機農業が地域を変える 徳江 倫明氏  
島根県浜田市 中山間地農業のあり方示す2団体

26 地方自治を考える 編集委員 谷 隆徳 新企画  
1%支援制度 住民が税の使い道を決定、議会を補完

28 リポート  
芸術文化振興、コロナ禍から復活目指す

34 グローバルレポート 山城 充氏  
フランスの地方移住 広域で暮らしを支援

36 地方創生の旗手  
VISIT東北代表取締役 齊藤 良太氏

38 政策請負人「自治体資産の活用術」 溝口 久氏 新連載  
首長の夢、外部人材として実現 検討委の結論覆す

40 DX時代の公共施設とインフラ 難波 悠氏  
DX人材、どう集め活用 米国の民間委託の応用例

42 政策づくり実践講座 牧瀬 稔氏  
チームづくりで失敗しないために 目的の共有を

44 国難災害の縮災戦略と戦術 河田 恵昭氏  
南海トラフ地震の犠牲者は想定をはるかに超える

46 自治体職員のためのSDGs講座 竹田 法信氏 新連載  
SDGs推進の難敵「縦割りの障壁」

48 子どもの貧困とヤングケアラー 伊藤 嘉余子氏  
様々な角度から支援 ケアラーしか分からぬことも

50 自治体に求められる相談支援 上林 陽治氏  
まず自尊感情の回復をめざす 釧路市の自立支援

52 議長に聞く  
島根県浜田市議会議長 笹田 卓氏

53 ニュース・ウォッチング

58 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉総務省統計研究研修所の講座は自治体の統計担当者にとって学びの場

自治体の統計担当者にとって、総務省の統計研究研修所(東京・国分寺市)が公務員向けに開く統計関連講座は数少ない学びの場。1日から3カ月まで、集合、ライブ、オンラ

インの3形式で約30コースがあり、忙しい公務員に人気は1週間以内の講座。コロナ禍で2年ぶり開催の本科コース(3カ月)は中央官庁の勤務者が中心だが、自治体からの派遣

者も混じる。朝から夕方まで講義を受け、大学図書館より内容充実の専門書・統計書コーナーで学ぶ生活が続く(写真上)。(文=可部 繁三郎、写真=遠藤 宏)